

かんもくペアトレ 3期 参加者の声

Aさん (小学生の母)

・子供が場面緘黙だと知ったときは、とても辛く自分に何ができるんだろうと漠然と思うだけで、なかなか難しく感じていました。しかし、ペアトレに参加し、子どもの状態、不安の状態について細やかに知ることができました。今後取り組めるスモールステップの課題もしっかり考えられるようになりました。練習をすれば、時間はかかっても必ず喋れるようになるんだ!!という目標ができました。これからまた親子で取り組めるということを楽しんでいきたいと思えるようになり、子どもとのお出かけが楽しみです。

Bさん (小学生の母)

・他の保護者の方と出会い、自分の子供だけではないということが分かりました。そして、お話を聞いて、色々な状況があり、今後不安なことがあったときどうすればよいのかということが勉強になりました。自分のやっていることが正しいのかが分からず、不安ばかりでしたが正しいと思うことが少しできました。子供一人一人の状態が違い、子どもへの接し方はそれぞれあって、一番良い方法を自分で見つけていかなければならないと思いました。子どもはとにかく不安なんだと学びました。子どもの不安を理解しようと思います。

Cさん (中学生の母)

・場面緘黙のことを知り、小さいころからの子供の行動がやっと理解できました。挨拶できない、電話できない、かんしゃくを起こすなど、困った行動に対して、私はずっと叱ってきました。そのことで子供は辛かっただろうし、自信を無くしてしまったのだらうと思います。

症状が大きく表れたのは、中学に入ってからだったので「なぜ？」と疑問や不安ばかりでしたが、トレーニングを受けて、今は親子で進むべき方向が分かり前向きになっています。進学のこともあり、焦る気持ちも正直大きいですが、一步ずつ進んでいきたいと思っています。同じ症状をもつお母さん方と知り合えたのも、とても励みになっています。

Dさん (高校卒業以降の母)

・子供が小学・中学の頃に受講したかったな～と思いました。家で悩むだけでは解決しないので、話を聞いていただける場は必要だと思います。中学の時はほとんど不登校だったので、皆さん登校されているだけでもすごいと思いました。高校は卒業できましたし、親が悩みすぎると、それが子供にも伝わってお互い辛いので悲観しすぎないことが大切かなと思います。今後、子どものことについてもっと学んでいきたいと思いました。

参加者の許可を得て匿名にて「かんもくペアトレ」を受講した感想について掲載させていただきました。